



# Tanabe East Rotary Club in 2016-17

2016-17年度RI会長: ジョン F ジャーム  
 第2640地区ガバナー: 福井 隆一郎  
 田辺東ロータリークラブ  
 創立: 昭和49年5月15日

会長: 山本 亘  
 幹事: 谷本 司  
 会報: 岡本 博



例会場/事務所: 田辺市下屋敷町81-10  
 きのくに信用金庫田辺支店3F  
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008  
<http://tanabe-east-rc.com/>  
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp  
 例会: 毎週水曜日 12:30~  
 ビジターフィー ¥2,000

## ○会長報告 会長 山本 亘



■本日のお客様は、学校法人 昭和幼稚園 園長 こむぎ 貞彦 様をお迎えしております。後ほどご講演宜しくお願致します。

■龍神プロバスクラブ様より「平成28年度 龍神プロバスクラブ(龍神会)活動実績報告書」が届いています。回覧しています。

## ○幹事報告 幹事 谷本 司



### ■例会日時変更

- ◎田辺はまゆうRC  
5月2日(火)→休会
- ◎海南東RC  
5月1日(月)→休会  
5月8日(月)→5月8日(月)18:30~  
場所: 海南商工会議所 4F (時間変更)  
5月29日(月)→休会
- ◎海南RC  
5月3日(水)→祝日休会  
5月24日(水)→5月27日(土)  
場所: 大阪四季劇場にて『キャッツ』観劇  
家族例会
- ◎和歌山北RC  
5月1日(月)→休会
- ◎和歌山中RC  
5月12日(金)→5月12日(金)19:00~  
場所: アバローム紀の国 1F「リーフ」

### ■メーカーアップ

- ◎4月13日(木) ワールド大阪ロータリーEクラブ  
吉本正美君
- ◎4月25日(火) 田辺はまゆうRC  
丸山勇人君

### ■回覧

- ◎龍神プロバスクラブより  
「平成28年度 龍神プロバスクラブ(龍神会)活動実績報告書」
- ◎「シーカ 144号」
- ◎南方熊楠翁生誕150周年記念事業実行委員会より  
「『偲ぶ会』(南方熊楠翁に田辺市名誉市民の称号を贈る)について(依頼)」
- ◎ガバナー事務所より  
「締切日変更のお知らせ(2017-20年周期規定審議会代表議員選出)」  
「識字率向上運動協賛ご協力の御礼」
- ◎ガバナーエレクト事務所より  
「PETS 2日目 R財団資料について」  
「2016-17年度地区補助金申請実績」

### ■連絡

- ◎5月のロータリーレートは1ドル=110円です。
- ◎土浦南RC会員の稲本修一様から「孫の『いのち』のための緊急のお願い」が届いています。各自トレーに入れてあります。
- ◎次週5月3日の例会は祝日のため休会です。次回は5月10日(水)です。5月10日(水)は当クラブの創立43周年記念例会です。闘鶏神社 宮司 長澤好晃様に卓話をさせていただきます。ご出席よろしくお願いたします。

## ○本日の唱歌

「こいのぼり」

唱歌委員 湯川 和洋 君

作 詞 : 教育音楽協会

作 曲 : 教育音楽協会



## ○ゲスト・ピジター

学校法人 昭和幼稚園

園長 こむぎ 貞彦 様



## ○出席報告

会員数 49名 義務免除 1名 本日の欠席者 13名  
本日出席率 72.92% 4月12日の修正出席率 91.67%

## ○委員会報告

親睦委員会 愛須 勝章

「ロータリーは奉仕の心 法師山トレッキング」

5月21日(日)、歩こう会とのコラボで新緑の山を散策しようということで、開催します。  
参加してください。



## ○にこにこ報告

(敬称略)

◇本日、つたないお話をお聞きいただきまして、有難うございます。  
謝礼はニコニコに寄付致します。

こむぎ貞彦



◇こむぎ先生、お久しぶりです。  
お元気そうで何よりです。本日は卓話して頂き有難うございます。ちなみに私の中学3年の時の担任でした。

竹中悟



◇学校法人、昭和幼稚園 園長 こむぎ貞彦様をお迎えして

愛須勝章・後藤信博・橋本隆・本田耕二・片井貢  
中嶋伸和・野村憲司・沖史郎・佐田一三・阪本邦夫  
杉若雅宣・橋 博・武田静也・竹村英一・谷本司  
谷中順次郎・上原俊宏・山本亘

◇新庄町の国道沿いのツツジが色とりどりと綺麗に咲きました。一度見て下さい。

木村壽一



◇こむぎ先生をお迎えして

西谷次彦



◇早退、お詫びします。

北村圭司



◇ようこそ田辺東RCに来てくれました。本当にお久しぶりになりますが、お元気そうで何よりです。今日は卓話頑張ってください。

(いつになっても先生と呼んでしまいます。)

坂本正人



◇お花いただきます。

早稲田清司



◇本人誕生日

少し早いですが、  
5月5日バースデーです。

泉房次朗





# 「幼児教育の充実」～幾つかのキーワード！

学校法人 昭和 幼稚園

園長 こむぎ さだひこ



1. もし私が、皆さま方にお話ができるとすれば…  
「教育は“時限爆弾”だ！」

◎ご注意！「大げさな！ほとんどの子どもは、素晴らしい適応力で静かに淡々と大人になりますよ！」の  
声が聞こえてきますが！

◎ $11+11+8+3+5+9.1=47.1$

(昭和58年頃=戦後の非行の第三ピーク)

◎「心の育ち」という視点でわが子の“育ち”を見つ  
めてください！

①「自立の課題」=自分の力で出来るようになるこ  
と。

②「愛着の課題」=特定の人に対する情緒的なきず  
なの深さ。=“愛情の器”

<米澤好史和歌山大教授「愛着修復プログラム」  
福村出版刊>

2. 「乳児期」から「幼児期」までの育ち…  
「“個人差”の大きい時期！」  
(ウチの子、遅れがあるのでは・・・?)



◎「児童福祉法」の定義では、「乳児期は、生後から  
一歳未満まで。」

「幼児期」は、一歳以上から小学校入学まで。」

◎「幼児期の子どもは、目に見えて育ちます！」～  
「はじめて〇〇ができるように！」

・自立歩行 ・食事/排泄の自立 ・脳の成長と言語  
や動きの発達

・イヤイヤ期（第一反抗期）～  
自我意識の芽生えで自己中心的、  
直観的、具体的、情緒的な言動  
が多くなります。



3. 「待機児童の増加は？」～ 幼児教育の“量的”論  
議ばかりで“質的”にはどうか？

※“小1プロブレム”～学校生活に適應できず、友だ  
ちとの関係にも不安を抱く。

～<資料>「和歌山県総合教育会議」=幼児教育の  
内容の充実をめざして。

※どの“道”を選びますか？～<資料>「保育所等に  
申し込みできる保育基準」（田辺市）

①. 「保育所で預かってほしい。」～厚生労働省  
=「児童福祉法」

②. 「認定子ども園に入園させたい。」～内閣府  
(①. ②. ともに子育て推進課で)



③. 「幼稚園に入園させます。」～文科省  
=「教育基本法」（学校教育課）

～私立幼稚園の建学精神や教育内容、教員の資質や  
施設・設備により自由に選択。

～全日本私立幼稚園連合会（加盟約8,000園）  
「幼児教育振興法」の成立推進。

『幼稚園は、子どもがはじめて出会う「学校」です。』  
・・・《集団性と協同性》

『幼稚園は、子どもが「自分」と「他者」に出会う貴  
重な場です。』・・・《自立》



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか



4 「前思春期」…親子で「わくわく！ドキドキ！」  
する経験をどれくらい持ってたのかな？

<河合隼雄先生「心の子育て」朝日新聞社刊>

◎乳幼児期から児童期（0歳～11歳頃まで）。親としてしっかりと愛情を注ぎ、集団の中で、他の子どもと遊ぶ経験を十二分に持たせ、社会的なルールを身につけるための基本的な心構えをつくる時期。

◎「ひよこ組」～満3歳の誕生日以降に入園。（第1反抗期）＝“個人差” “待てるか”  
「嫌！（イヤイヤ期）」…「思いつきの自己主張」、「僕が自分でやる！決める！」  
「衝突」＝「人生に必要な智慧は、すべて幼稚園の砂場で学んだ。」（ロバートフルガム）



◎小学校中学年……本格的な社会規範の学習。その濃さや甘さが、思春期の危機を自分の力で乗り越えられるかどうかを決める！（ギャングエイジなる年代）



「叱る」＝「まだ小学生だから」なのか、「将来の大人なのだ」なのか。

◎「誠実さの価値、人としての誇り、卑劣さへの軽蔑、潔さの哲学」を誰が教える？

◎「子どもはシステムを好み、必要としている。」  
（ロンクラーク「あたりまえだけど、とてもたいせつなこと」草思社刊）

5. 「思春期」……「第二の誕生である。私たちは、いわば、二回この世に生まれる。一回目は存在するため、二回目は生きるために、はじめは人間に生まれ、次は男性か女性かに生まれる。」  
（12歳～18歳頃まで）

「どーんとこい思春期」（佐伯 洋 著 たかの書房刊  
ルソー「エミール」より引用）

◎Q 「中学生になって急に無口になるのはどうしてですか。」

A 「言葉にならないくらいすごい体験をしているんです。」  
“大きなコンプレックス”



「言葉ではわからないけど、あなたが大変なこと、よくわかっていますよ。でも、そこを乗り越えたら大丈夫ですよ。……みんなそうだったんだよ！」



6. 「新しい親子関係」……「“父の役割” “母の役割” とは？」…「教職員の役割！」

（河合 隼雄 先生「人間の深層にひそむもの～おとなとこどもの心理療法」大和書房刊）

◎実のお父さん、実のお母さんであろうがなかろうが、それは問題外！

◎父親的なものとは？…

①人間が生きていく規範（お手本）をよく知っていて、善悪を子どもに示し、それに向けて導く立場。

②規範を行わせるための厳しさ、守れないものは駄目だという厳しさ、悪いことをするものは罰するという厳しい立場。

◎母親的なものとは？…

①どんなに怒られても「家の子は家の子なのだ」「かけがえのないものだ」というお母さんの包み込む立場。

②そのことを裏づける  
「やさしさとあたたかさ。」  
“愛着”



7. 「信頼を基盤に！」～ 保護者と教職員が、共に子どもに向き合しましょう！

（文部科学省編集「思春期の子どもと向き合うために」ぎょうせい刊）

◎ 自己決定能力～自分や、社会にかかわることを自分の力で決める。

◎ 自己責任能力～自分で責任を取る。

◎ 自己選択能力～間違いのない決定や選択ができる大人の智慧を身につけていること。